

平成 28 年度 第 10 回 理事会

場 所：谷野呉山病院

日 時：平成 29 年 2 月 20 日(月) 19:00～

参加者：田村・松岡・丸本・島津・高林・田辺・松本・桐山・齋藤・古澤・橋爪

〈報告事項〉

1. 北日本新聞社より「とやま健康・福祉・介護フェア 2017」出展案内について
3 月 18 日(土)11:00～16:30 県民会館地下 1 階展示室 出展料 8 万円
→今回は県学会開催日と重なるため見送る。
2. 平成 28 年度第 2 回富山県 D P A T 研修—2 月 22 日(水)19 時より県民会館にて
高林理事出席予定。
3. O T 協会より資料。県士会の定款に協会員である事を定めている県は 1 9 県ある。
→富山県士会の定款には定めていない。今後の検討課題。
4. 認知症作業療法推進のための研修会(初級)
3 月 5 日(日)10:30～15:10 南砺市民病院 2 階講堂にて 現在のところ 10 数名の申し込みあり順調。
5. MTDLP 事例検討会
2 月 27 日(月)19:00～富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 2 階研修室にて開催予定。発表者・参加者共に決まった。今後は偶数月に定期的で開催予定。開催日については、その都度決めていく。発表者・参加者を募る。メールでの受付となる。奇数月は南砺市民病院にて開催。
6. 都道府県連絡協議会解散後の東海北陸支部の今後についての意見回答
 - ・名称について；「東海北陸作業療法士会」
 - ・主な活動が学会となるので、開催県の学会長が会長になればよいのではないか。
 - ・会議は学会の時にこなうのがよい。
 - ・リーダー研修会について；三重、岐阜で一巡するので一旦終了とする。*残金は各県士会に 2 万円ずつ返金予定(H28 年度末)
7. 県学会進捗状況
最終打ち合わせの段階。プログラムの発送完了。学会誌作成中。開会式に先立ち、田村会長の厚労大臣表彰受賞披露を行う。
8. 訪問リハビリテーション研修会 2 回目、2 月 11 日富山大学にて開催。参加者 41 名(内 O T 15 名) 来年度も 2 回開催予定。訪問リハビリテーション研究会委員交代；唐津氏→鷺尾氏(H29 年度～)
9. 福祉用具アドバイザー；委員は現在 5 名。相談件数は年間 3 件程度。件数は多くはないが、1 つの相談が長いもので数か月かかることもあり、今後委員の増員をする。

〈検討事項〉

1. 29年度予算案

前回修正のあった部会・委員会の予算案の確認。

講師宿泊費は協会の規定に準じて一律1万円に統一する。雑費の扱いについても協会の規定等照会后対応。研修会参加費は赤字にならないように設定する。

2. 29年度総会について

・期日；6月4日(日)もしくは3日(土)で調整。場所；富山医療福祉専門学校

・日程；例年通り9時～12時15分。新人研修会・事務財務担当者会議・総会

12時30分～新人歓迎会

・新入会員の部会所属の振り分けの案内は、総会案内と一緒に送付し、新人歓迎会で配属部会の役員と顔合わせができるようにする。

3. 認知症予防教室の事業講義内容について

内容や用語の表現等について検討。リハビリテーション専門職協議会でPT、STと合わせたものを作成予定。

4. 29年度県学会について

特別講演講師は、佐藤孝臣先生に依頼し快諾。期日は30年3月4日(日)または3月11日(日)のいずれかで調整。会場は新湊高周波文化会館